

テーマ:バス

池袋第五保育園(豊島区)

テーマを設定する

イケバス遠足を楽しみにしている子どもたち。バスをテーマにした絵本を元に、自分たちでアイデアを出し合いながらオリジナルのバスを描いたり作ったりすることで、よりイケバス遠足を楽しめたらと思い、このテーマを選択した。

活動 ワークショップ

バスに関連する絵本の読み聞かせを行い、想像力を膨らませて歌を歌ったり、オリジナルのバスを考えて描いて園内をパレードする活動を実施した。

環境をデザインする

準備したもの: 模造紙、ホワイトシート、クレヨン、養生シートほか

探究活動を実践する

●活動内容

1. 紙芝居を導入として、のりものに乗るイメージで遊ぶ。「ガタガタバス」の歌を歌いながら、身体を動かして、車、新幹線、ロケットなどさまざまな乗り物に乗るイメージで遊ぶ。
2. 絵本を読んだ後、大きな模造紙に塗り絵の外枠のようなバスの形を描いたものをグループごとに用意し、そこにみんなで理想のバスを描く。
3. グループごとにバスに名前をつける。
4. そのバスに乗って園内を移動しながらパレードする。

●子供たちの様子

- ・歌をうたいながら具体的な乗り物をイメージするうちに、身体が動き出して自然と表現する姿が見られた。
- ・バスを描く際、最初は自分の前に自分の好きな生き物を描いて乗せていたりしていたが、次第に友だち同士で協力をしながら、同じ個所を装飾する子が見受けられるように変化していった。
- ・バスの名前アイデアが多数挙がったが、話し合って決めることができた。
- ・パレードでは、他クラスの子に手を振りながら誇らしい様子だった。また、バスがバックする際や横に曲がる際は、自然と「オーライ！」といった声があがり、全員がバスの乗組員になって、滞りなくパレードを終了することができた。

活動スケジュール(5歳児クラス)

活動内容	実施日	時間/回	人数/回
① ワークショップ 講師: たけうちみずゑ(俳優)他2名	R8.1.9 (木)	60分程度	20人
② イケバス遠足	R8.1.23 (金)	4時間程度	21人
③ イケバス遠足の思い出をはじき絵で表現した	R8.2.5 (木)	1時間程度	20人



振り返りをふまえた気づき

●保育士から

- ・外部講師の豊かな表現力が、子どもたちのところをがっちりつつかんで、皆楽しく参加ができていた。普段お話を聞くのが苦手な子や、興味がないことには席を立ってしまう子もいたりはあるが、そうした子たちも最後まで集中力を欠かすことなく、参加できていて驚いた。
- ・子どもたちは音楽が好きなのもあって、場を包むように流れる音楽にも、興味津々だった。音楽の効果についても、学びになった。
- ・これまでクレヨンを使って大きな紙に描くという活動はやってこなかったが、全身を使って描くこと自体が、子どもたちの発散にもつながるのではないかと思った。
- ・パレードで園の他クラスに見てもらったことが自信につながった。
- ・子どもたちのみならず、保育士にとってもあつという間の楽しい時間だった。